



興味関心の深め方を学び、次のステージへ

5/30HR で告知した総合のポスター作りの条件は3つ。

- ①テーマは自分の興味関心のあることなら何でもいい
- ②引用元は本のみで、文献リストを作成する
- ③自分の意見はアバターで表現して、引用と区別する

一番戸惑ったのは『テーマは何でもいい』だったのではないのでしょうか。「私は何に興味があるのだろうか」「好きな事はあるけれど、どの本を選べばポスター作りと発表にたどり着けるのだろうか」と悩み、皆さんはラーニングフォレスト（4～6 月で貸出:2668 件）に行ったり、ジャパンナレッジスクール（5月閲覧数：3955 回）で百科事典や新書を検索したり、図書館司書さんに相談するなど様々なツールを活用しました。自分の興味関心を深めるための方法を探して、実行することができる生徒が多くなってきました。

発表会の振り返りには「楽しかった/面白かった」と書いた人がたくさんいました。今回の活動の流れは、

①本を読む→②引用カードを書く→③ポスター作り(自分の気づきを可視化する)→④発表する/聞く→⑤分かったことを伝える/講評を付箋に書いて渡すでした。この流れを1学期のうちに体得できたことは大きな成果です。宿泊研修のロゲイニングではグループメンバーの良かったところを付箋で伝え合いましたが、今回は発表者への応援メッセージやより良くするためのアドバイスを付箋いっぱいに書きました。学び合う・伝え合う力が確実に進化しています。

そんな皆さんの次のミッションは「外の世界へ！レポート」。夏休みを利用して、学校外の活動で興味関心を深めてください。条件は『学校外なら何でもいい』です。またもや戸惑いからの出発かもしれませんが、頑張ってください。体験プログラムへの応募、旅行や帰省先での経験を活かす、コンテストに挑戦するなど、いろいろな方法が考えられます。申し込みがすでに始まっているものもありますから、検討はお早めに！

7月8日HRでレポートのまとめ方の説明をします

山脇学園 中学1年 学年通信 第4号 2025年7月2日（水）発行

7月			自由 ランチ
1	火		○
2	水		○
3	木		○
4	金		×
5	土	1 学期末考査	×
6	日		×
7	月		×
8	火	中学探究日（通常登校）	×
9	水	探究日(生徒登校禁止日)	×
10	木	探究日(生徒登校禁止日)	×
11	金	答案返却日（通常登校）	×
12	土		×
13	日		×
14	月		×
15	火	探究日	×
16	水		×
17	木		×
18	金		×
19	土	終業式・HR・大掃除	×
20	日		×
21	月	夏季休業・海の日	×
22	火		×
23	水	夏期講習第1ターム	×
24	木		×
25	金		×
26	土	夏期講習第2ターム	×
27	日		×
28	月		×
29	火		×
30	水	夏期講習第3ターム	×
31	木		×



お知らせ



1. 6月28日(土)保護者会について

先日は保護者会にお越しいただきまして、ありがとうございました。1学期の学習で取り組んだことや充実した夏休みへの導きなどをまとめてお伝えさせていただきました。また、総合のポスターにアドバイスのコメントをいただき、ありがとうございました。次の保護者会は3学期ですが、2学期は山脇祭・参観授業で来校いただく機会がございます。今回ご欠席の場合は、保護者会の資料フォルダーのリンクをでんしょばと6/28 配信でお知らせしていますので、ご確認ください。

2. 参観授業について

6月23日(月)～25日(水)の3日間で多くの保護者の皆さんに参観いただきました。照れながらも嬉しそうな生徒達でした。次回は11月13日(木)～15日(土)で曜日が異なりますので、今回とは違う授業を巡っていただくことができます。お越しいただけることを楽しみにしています。

3. 1学期末考査（7/4-7/7）と7月8日通常登校について

7月4日(金)～7日(月)は1学期期末考査です。今回は、中間考査よりも音楽と技術家庭科が増えて7科目（右図：考査時間割）です。

7月8日の中学探究日は中1 通常登校（8:15 着席完了）で学年HRです。12:30 までに下校の予定です。探究日と夏休みを充実させるための学習計画、スマホに関する安全教室、山脇祭クラス出し物の準備を行います。8日午後は提出物の未提出者/遅れ、小テストの結果で学習不足の生徒は「お呼び出し」の連絡をします。その場合は昼食の用意をお願いします。

7/4	1	理科
	2	英語
	3	音楽
7/5	1	社会
	2	家庭科
7/7	1	国語
	2	数学
7/8	1 ↓ 4	HR

4. 答案返却日（7月11日）について

定刻登校（8:15 着席完了）です。期末考査の答案が一斉に返却され、生徒が各答案を確認することで点数が確定する大事な日です。前後が探究日で、登校を忘れてしまいやすいのでお気をつけください。

5. 終業式（7月19日）について

定刻登校（8:15 着席完了）です。終業式後に HR ・大掃除を実施しますので体操着をご持参ください。1学期の成績票をお渡しします。成績確認表とクリアファイル（緑色）の提出は2学期始業式です。

服装は第2 制服（ポロシャツ不可）、正力バンです。スクールガイド P.13 にも記載がありますので、ご確認ください。お昼頃の終了予定です。部活動がある場合には、昼食をご持参ください。

6. 夏期講習について

期限内のお申込みにご協力いただきありがとうございました。申込み講習の確認表はすでにお渡ししています。実施日と時間をお間違いないよう、ご家庭でもご確認ください。講習名・時間・実施教室・担当者名の一覧は、学年通信7月19日号に掲載します。夏期講習も欠席・遅刻・早退などは安心でんしょばとでご連絡をお願いします。その際、講座名・実施時間・担当者名を記載してください。な

お、お申し込み後の講習の変更は一切できません。欠席の振替・返金もございません。

7. 総合「外の世界へ！レポート」課題 イベントリスト（参考）

リフレッシュコーナーに、外部のイベントやコンテストの案内を掲示しています。博物館や美術館、資料館を巡るのもよし、地域の施設の見学会を見つけるのもいいと思います。大学主催の中学生対象イベントも夏休みに集中して企画されます。地方国立大学でも公開講座やサマーイベントが開催されますので、旅行や帰省先で探してみるのもおすすめです。

以下に参考になりそうなイベントをまとめました。こちら以外のものでもOKです。すでに応募締切になっているものもあるかもしれませんので、ご確認ください。レポートのまとめ方は7月8日に説明します。

※山脇学園 HP 掲載の学年通信ではリンクが開きます。

1	山脇 MY STAGE （コンテスト・体験講座紹介 HP）	https://sites.google.com/yamawaki.biz/taryu2022/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0
2	第69回全国学芸サイエンスコンクール	https://www.obunsha.co.jp/gakkon/
3	帰還者たちの記憶ミュージアム	https://www.heiwakinen.go.jp/goriyou/
4	夏のリコチャレ 2025 理工系のお仕事体験	https://www.gender.go.jp/c-challenge/event/2025/summer.html
5	第52回リケジョー未来シンポジウムスペシャル ー 理工系での学びから未来へ	https://www.ocha.ac.jp/event/d016575.html
6	東京電機大学 夏のイベント一覧	https://www.dendai.ac.jp/event
7	第69回全国学芸サイエンスコンクール	https://www.obunsha.co.jp/gakkon/
8	筑波大学 中学生体験型ワークショップ「夏休み自由研究お助け隊」	https://www.tech.tsukuba.ac.jp/summer/
9	免疫ふしぎ未来 2025 千葉大学未来粘膜ワク チン研究開発シナジー拠点	https://www.chiba-u.jp/event/2025/2025_1.html
10	大分大学公開講座「英語なぜなぜ問答」	https://www.he.oita-u.ac.jp/blog/2025/06/02/2025english/
11	九州大学 中学生の科学実験教室 2025	https://kagaku.isee.kyushu-u.ac.jp/
12	東北大学 体験型科学教室 オープンキャンパスラボツアーなど	https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/campus/science/
13	埼玉大学 わいわい科学の実験教室	https://www.saitama-u.ac.jp/seminar_archives/202506271200.html
14	早稲田大学工学術院主催 第36回ユニラブ 実験教室	https://dpt-unilab.waseda.jp/ 2025 年 7 月 7 日(月)23 時 59 分まで
15	国立科学博物館イベント	https://www.kahaku.go.jp/learning/event/index.html
16	令和7年度全国中学生人権作文コンテスト東京 都大会	https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken111.html
17	東京ズーネット 中学生・高校生向けプログラム	https://www.tokyo-zoo.net/
18	国際量子科学着技術年記念イベント 量子フェス	https://qfes.academist-cf.com/
19	動物園・水族園レポートチャレンジ 生き物を観察し、不思議を探求しよう	https://www.my.metro.tokyo.lg.jp/w/000-20250315-101756289
20	知って守るトラの森 上野動物園×WFF	https://www.my.metro.tokyo.lg.jp/w/000-20250315-101756289
21	夏！ボランティア 足立区総合ボランティアセンター	https://www.my.metro.tokyo.lg.jp/w/000-20250315-101756289
22	フクシのおしごと体験 東京都福祉局生活福祉部地域福祉課	https://www.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/06/2025061201
23	中央大学 サイエンスセミナー2025	https://www.chuo-u.ac.jp/usr/jhs_activity/s_seminar/2025/

24	海洋研究3D スーパーサイエンスプロジェクト	https://kaiyo-3d.y-artfactory.jp/
25	東邦大学 夏休み薬学教室（中高生対象）	https://www.toho-u.ac.jp/phar/event/20250729-02_pha.html
26	港区エコプラザのイベント エコぶらっと	https://minato-ecoplaza.net/
27	角川つばさ文庫小説賞 第14回こども部門（中 学生以下）	https://tsubasabunko.jp/award/kodomo.html
28	第6回 小学館ジュニア文庫 U-15 賞	https://juniorbunko.jp/oubo/6878
29	第29回図書館を使った調べる学習コンクール	https://concours.toshokan.or.jp/
30	第65回 国際理解・国際協力のための全国 中学生作文コンテスト	http://www.unai.or.jp/contest/
31	第3回未来エッセイ 2101	https://www.afj.or.jp/event/contest/essay-2025/
32	港区中学生・高校生 探究型学習発表会	https://tankyujapan.jp/minato/

※おまけ情報：取材して新聞記事を書いてみたい生徒へ 「読売ジュニア記者（中高生新聞ジュニアプレス）が毎年1月ごろに次年度の記者を募集します。高倍率ですが、挑戦する価値あり。

8. 「すべての生徒の健全な学園生活を実現するためのアンケート」を実施しました。

生徒が学園生活を安心して送るために、校内での悩みなど、一人一人の現在の学校生活の状況を把握する目的で行っているものです。アンケートを封筒に入れて回収するなど、書きやすいように工夫をしながら実施しています。回答に基づいて、学年の教員を中心に生徒との面談を行い、問題解決を図り、より健全な学園生活が送れるように環境を整えています。

9. 高2情報委員による「スマホ講座」が実施されました

6月23日昼休みに高2生情報委員が中1の各教室に来て、スマホ講習を実施しました。そこで＜スマホ依存度チェックシート＞として、以下の5項目が紹介されましたので共有します。

- ①夜、目的なくスマホを1時間以上いじってしまう
- ②スマホがないと退屈で何をしたらいいかわからなくなる
- ③宿題より先にスマホに時間を使ってしまう
- ④SNSや動画を見ていて「やめたいけどやめられない」と感じることもある
- ⑤家族や友人とご飯を食べているとき、スマホを触ったり机の上に置いたりしてしまう

解決法としてSSIの利用やスマホに制限をかけることが有効であることや、高2生の実体験である「スマホに夢中になっていた頃の成績表と1日1時間以内に制限してからの成績表を比較したスライド」を示し、中1からスマホを制限する習慣をつけることの重要性を話してくれました。

10. 制服・カバンについて 質問にお答えします

- Q. ボロシャツをスカートに入れる・外に出す、どちらが正解？
A. 猛暑への対策として導入された制服ですので、どちらも正解です。
左胸に名札、右襟に学年章はつけます。
- Q. 第2制服のスカートが膝の中央よりもかなり長い、どうする？
A. そのままで着ます。短くしてはいけません。ベルトはベルト通しに通してきれいに着ましょう。
- Q. カバンにマスコットをつけるルールを確認したい。
A. マスコットは（定期入れを含めて）カバンに1つです。

上履きの紐の点検

靴紐を固く結べず、結ばないまま歩いている生徒が、10人に1人位います。**紐を踏んで転ぶ危険**があり、階段での転倒事故も発生しています。
固く結べるように練習する・紐を伸縮性のあるものに入れ替える・器具で対応するなど、垂れ下がらない方法を検討してください。持ち帰った上履きの点検をお願いします。